令和４年第１回弥彦村議会（１月）臨時会

議　事　日　程　（第１号）

令和４年１月２６日（水曜日）午後１時３０分開会

日程第　１　会議録署名議員の指名

日程第　２　会期の決定

日程第　３　村長招集挨拶

日程第　４　議案第１号　令和３年度弥彦村一般会計補正予算（第９号）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（９名）

１番	渡　邊　富　之	２番	古　川　七　郎
３番	那　須　裕美子	４番	丸　山　　浩
５番	板　倉　恵　一	６番	柏　木　文　男
７番	小　熊　　正	９番	本　多　隆　峰
１０番	安　達　丈　夫		

欠席議員（なし）

地方自治法第１２１条の規定により説明のため出席した者の職氏名

村　長	小　林　豊　彦	副村長	廣　瀬　勝　利
総務部長	志　田　　馨	総務課長	伊　藤　和　恵
福祉課長	坂　爪　明　博	観光商工課長	柳　川　治　美
建設企業課長	丸　山　栄　一		

職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	髙　橋　信　弘	書　記	春　日　史　子

◎開会の宣告

○議長（安達丈夫議員）　お疲れさまです。

ただいまから、令和４年第１回弥彦村議会１月臨時会を開会いたします。

（午後　１時３０分）

◎開議の宣告

○議長（安達丈夫議員）　ただいまの出席議員は９名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

◎議事日程の報告

○議長（安達丈夫議員）　本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

◎会議録署名議員の指名

○議長（安達丈夫議員）　初めに、日程第１、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、

３番　那　須　裕 美 子　議員

４番　丸　山　浩　議員

を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（安達丈夫議員）　次に、日程第２、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。会期については、本日１日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（安達丈夫議員）　異議なしと認めます。

したがって、本臨時会は、本日１日限りとすることに決定いたしました。

◎村長招集挨拶

○議長（安達丈夫議員）　次に、日程第３、村長から招集のご挨拶をお願いいたします。

村長。

○村長（小林豊彦）　本日は議員の皆様大変お忙しい中、臨時議会に全議員ご出席いただきまして、ありがとうございました。令和４年第１回目の村議会でございます。また今年も初めての議会でございますので、今年もまたよろしくどうぞお願い申し上げたいと思います。

昨年は、臨時議会７回開いていただきました。このコロナ関係のいろいろな関係で、７回になりました。これまででは最大の臨時議会開催だったと思います。今年もまた現状ですと、このままですと、また昨年と同じような回数の臨時議会をお願いすることになるかもしれませんが、あわせてこれもひとつよろしくお願いしたいと思います。

本日お願いしますのは、お手元のとおり令和３年度弥彦村一般会計補正予算についてご審議いただきたいと思いますので、よろしくどうぞお願い申し上げます。

○議長（安達丈夫議員）　ありがとうございました。

◎議案第１号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（安達丈夫議員）　次に、日程第４、議案第１号　令和３年度弥彦村一般会計補正予算（第９号）についてを議題といたします。

これより提案者から提案説明を行っていただきます。

村長。

○村長（小林豊彦）　令和４年第１回弥彦村議会１月臨時会の開会に当たり、提案いたしました議案の趣旨をご説明いたします。

議案第１号　令和３年度弥彦村一般会計補正予算（第９号）につきましては、既定の歳入歳出の49億6,046万2,000円に、歳入歳出それぞれ２億9,593万5,000円を追加し、総額を52億5,639万7,000円とするものでございます。

歳入といたしましては、14款国庫支出金5,819万8,000円、15款県支出金１億3,773万7,000円、17款寄附金１億円、歳出といたしましては、２款総務費5,588万円、３款民生費5,819万8,000円、７款商工費１億3,773万7,000円、８款土木費2,996万2,000円、14款予備費1,415万8,000円であります。

今回の補正は、ふるさと納税、子育て世帯等臨時特別支援事業、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金、雪害対策等に係るものであります。

以上で、１月臨時会提案理由の説明を終わりますが、十分ご審議の上、ご承認いただきますようお願い申し上げます。

○議長（安達丈夫議員）　ありがとうございました。

ただいま村長から提案説明がありましたが、より円滑な審議を進めるため、担当課長さんから補足説明をお願いいたします。

最初に、総務課長さん。

〔担当課長より補足説明あり〕

○議長（安達丈夫議員）　続きまして、坂爪福祉課長さん。

〔担当課長より補足説明あり〕

○議長（安達丈夫議員）　ありがとうございました。

続きまして、柳川観光商工課長さん。

〔担当課長より補足説明あり〕

○議長（安達丈夫議員）　ありがとうございました。

続きまして、丸山建設企業課長さん。

〔担当課長より補足説明あり〕

○議長（安達丈夫議員）　以上で補足説明を終わります。

それでは、お諮りいたします。ただいま村長から提案されました１案件につきましては、委員会付託を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（安達丈夫議員）　異議なしと認めます。

それでは、早速審議に入りたいと思います。

議案第１号　令和３年度弥彦村一般会計補正予算（第９号）について、質疑があればこれを許します。

質疑はありませんか。

板倉議員。

○５番（板倉恵一議員）　７ページの２款10目の14節工事請負費363万円の減額となっておりますが、雪もそんなに降る部分でもないし、なぜこの辺の請負費が三百何万円も減らされたのか、その辺をちょっと説明をお願いしたいんですが。

○議長（安達丈夫議員）　総務課長。

○総務課長（伊藤和恵）　ただいまのご質問にお答えさせていただきます。

今年度、建設費用として総額１億円の計上をさせていただいておりまして、また今年度建設予定、着工予定としておりました図書館建設費用においても、見込額として仮に今回計上させていただいている予算額となっております。

さきの議会において、今回工事が遅れることも考えられるといったところもお伝えしてあるかと思いますが、そういったところも踏まえまして、この工事請負費といったところにおいては、今年度使用する見込みがないと捉えまして、今回ここから減額させていただきまして、備品購入費に充てさせていただきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（安達丈夫議員）　ほかに質疑ありませんか。

渡邊議員。

○１番（渡邊富之議員）　９ページになります。

今ほどの説明で、工事請負費ということで消雪の施設の修繕工事費400万円という補正ですけれども、あまりにもきれいな数字なんですね。実際、揚水のポンプとそれから制御盤ということなんでしょうけれども、あまりにもきれいな数字なんで、その辺をちょっとご説明お願いしたいなと。

以上です。

○議長（安達丈夫議員）　丸山建設企業課長。

○建設企業課長（丸山栄一）　今回修繕費、正確な額なんですけれども、税込みで396万円になります。それで、端数切上げで400万円とさせていただいております。

○議長（安達丈夫議員）　よろしいですかね。

ほかに質疑ありませんか。

板倉議員。

○５番（板倉恵一議員）　５番。

８ページの２目の12節委託料の関係なんですが、協力店の巡回委託料とありますが、今シルバー人材センターに委託をしたというようなことなんですが、夜間の委託するというか協力店は今どのぐらい弥彦村の中にあるんでしょうか。

○議長（安達丈夫議員）　商工観光課長さん。

○観光商工課長（柳川治美）　協力店の件数ということなんですけれども、現在39店舗ございます。で、その中で、にいがた安心なお店応援プロジェクトの認証店が19店舗ございます。

以上です。

○議長（安達丈夫議員）　ほかによろしいですかね。

そのほか質疑ありませんか。

柏木議員。

○６番（柏木文男議員）　事業概要のところでちょっとお願いします。

一番上の支給対象がありまして、総事業費というのがありまして、その下の申請方法がありますけれども、先ほどちょっと説明がありましたけれども、令和３年１月以降家計急変世帯というのはどういう人を想定しているのか、それをちょっとお聞きをしたいというふうに考えています。

○議長（安達丈夫議員）　坂爪課長。

○福祉課長（坂爪明博）　家計急変世帯についての質問ですが、令和３年１月以降の任意の１か月の収入額が前の月と比べて大きく減少したうちが対象になります。

計算方法につきましては、申請書のほうに非課税世帯となる目安の収入額というのがございまして、世帯の人数とその世帯の収入額を確認させていただいて、対象になる場合は家計急変世帯として認定をして支給の準備に入ることになっております。

以上です。

○議長（安達丈夫議員）　柏木議員。

○６番（柏木文男議員）　前の１のほうは、500世帯については、住民税の非課税世帯というので単純なんですけれども、この急変世帯というのは一々調べた中でやっていかないと無理が出てくるという形で、それでも転入してきた人も、やはりこの非課税世帯であればすぐ大丈夫という形なんですか。

あくまでも全部調べた中で、前月の月数の減少によって決めるというような話がありましたけれども、そういう形の中で調べていくという形なんですか。

○議長（安達丈夫議員）　坂爪課長さん。

○福祉課長（坂爪明博）　申請書による対応の世帯につきましては、１月以降転入してきた世帯は弥彦村で住民税の課税をまだしておりませんので、そのような世帯には課税状況によって対象となる場合があるので、確認をしてほしいというふうにこちらのほうからお知らせをすることにしております。

家計急変世帯につきましては、本人から申し出ていただかないと対象になるかどうかが分からないんですが、家計急変の一月の収入の範囲については、令和４年９月までが期間の対象になっておりますので、これから急に変わったという方も対象になります。

参考にした数字としましては、先行して行っておりました子育て世帯の給付金の事務があったんですけれども、そちらのほうで家計急変世帯として申請があった実績が、年末の段階で２世帯申請がございました。

今回の件につきましては、議員おっしゃるとおりどのぐらい来るかというのがちょっと見込みを立てるのが難しい状況にありましたので、非課税世帯約500世帯の１割程度を見込んでおけば大丈夫なのではないかということで、見込みで数字を立てております。

以上です。

○議長（安達丈夫議員）　柏木議員。

○６番（柏木文男議員）　転入者については、前の住所地に確認をするという形は誰がする訳ですか。本人がする訳ですか、それとも担当のほうでする訳なんですか。

○議長（安達丈夫議員）　坂爪課長。

○福祉課長（坂爪明博）　転入者につきましては、本人から課税の状況を申し出ていただきます。

○議長（安達丈夫議員）　以上３回まで。

そのほか質疑ありませんか。

古川議員。

○２番（古川七郎議員）　２番です。

先ほどの８ページの補助金が5,500万円、１人10万円ずつですと550人というふうに聞いたんですけれども、私はやっぱりこういうことに対しては、一番私は人数がどうのこうのじゃなくて、弥彦村の12月１日現在は、これ18歳までかな、支給されるのが。違いますか、何歳まで支給されるんですか。

○議長（安達丈夫議員）　坂爪課長さん。

○福祉課長（坂爪明博）　対象は世帯単位になりますので、個人ではなく非課税の世帯になります。

○議長（安達丈夫議員）　古川議員。

○２番（古川七郎議員）　5,500万円ということは550人ということでしょう、１人10万円ということは。違うのかな、それがちょっと間違っているかな、私が。

○議長（安達丈夫議員）　坂爪課長さん。

○福祉課長（坂爪明博）　550世帯になります。

〔「世帯」と言う人あり〕

○福祉課長（坂爪明博）　はい。

○議長（安達丈夫議員）　古川議員。

○２番（古川七郎議員）　何回も申し訳ないんですけれども、対象になる子供たちの年齢というのは全く関係なくて、二十歳過ぎたらやっぱり無理なんでしょう。

○議長（安達丈夫議員）　坂爪課長さん。

○福祉課長（坂爪明博）　今回のこの制度につきましては、国の要綱上、子育て世帯等臨時特別支援事業のくくりになっておりますが、対象となる世帯は子供のいる、いないに関係なく非課税の世帯になりますので、年齢というのは関係なく世帯の中で全員が非課税であれば対象になるという可能性があるという制度になります。子供のいる、いないは関係ありません。

○２番（古川七郎議員）　私がじゃ、その辺勘違いして。

ということは、550世帯ということですね。

〔「はい」と言う人あり〕

○２番（古川七郎議員）　ということは、弥彦村の世帯数が12月１日で2,752世帯、私名簿というのをもらってあるんですけれども、そのうちの550世帯というのは何％か出る訳なんですけれども、その辺は例えば新潟県と比べて、ほかの市町村と比べて、あるいは日本全部と比べて、弥彦村はどの位置にあるかということは後から教えてもらいたい。そういう意味で、世帯数のそういう出し方だったらそういう意味に。

私の関心のあることは、じゃ、弥彦村はどの位置であるかということが、私はやっぱりはっきり言って、やっぱり政治家としては関心を持っている訳。それで、じゃ、弥彦村がこの位置にあるということが知りたいんで、それに当たっては調べて連絡いただければありがたいです。

以上です。

○議長（安達丈夫議員）　坂爪福祉課長。

○福祉課長（坂爪明博）　今回の非課税世帯の把握につきましては、直前にお認めいただきました灯油購入費助成事業も非課税世帯が対象となっておりまして、そちらのほうが対象者数487人、７世帯でございましたので、そのときは施設入所者は除いた人数となっておりますが、今回は施設入所者も非課税であれば対象になるということですので、扶養の状況とかによってまた対象になるかどうかの判定はいたしますが、灯油購入費助成事業の件数を参考に500世帯というふうにさせていただいておりますので、全体の世帯数の何割という考えではなく、一度同じような対象者の数を把握していたので、その数で事業立てをしております。

以上です。

○議長（安達丈夫議員）　よろしいですか。

ほかに質疑ありませんか。

丸山議員。

○４番（丸山　浩議員）　４番。

議案書８ページの２目商工振興費の12節委託料に関してでございます。

協力店巡回委託料172万9,000円、24日間の要請期間でこの金額だと、１日当たりかなり高額な費用かと思われますが、人数なり件数なり時間なりというのは、県からの指針とかそういったものはあるんでしょうか。

○議長（安達丈夫議員）　観光商工課長さん。

○観光商工課長（柳川治美）　県のほうからの特に指定というのはございません。事務費といたしまして、協力金の中の約２％ということで、この職員手当、役務費の郵便料、委託料全て合わせました270万1,000円というのが、一応県のほうから弥彦村に来る事務費として示されたものでございます。

時間外勤務手当の部分と、あと郵便料の部分を計算をいたしまして、残りというのはあれなんですけれども、その差額分として委託料、どのように委託するというのもあるかとは思うんですけれども、この時点ではその差額分を委託料として計上させていただいたものでございます。

○議長（安達丈夫議員）　丸山議員。

○４番（丸山　浩議員）　現状、要請期間がもう始まっておる訳ですが、その見回り、巡回に関してはというと、弥彦村としてはどのような体制で行う予定といいますか、実施されているのかお聞きしたいと思います。

○議長（安達丈夫議員）　観光商工課長さん。

○観光商工課長（柳川治美）　現在の巡回の体制ですが、弥彦村シルバー人材センターに委託させていただいております。今、シルバー人材センターのほうで２名の方から、夜９時になりますと村内の協力店について巡回をして、結果をその翌日にご報告いただいている状況でございます。

○議長（安達丈夫議員）　ほかに質疑ありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（安達丈夫議員）　質疑なしと認めます。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（安達丈夫議員）　討論なしと認めます。

お諮りいたします。

これより採決いたします。ただいま議題となっております議案第１号について、村長提案のとおり可決することに賛成の皆さんの起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（安達丈夫議員）　起立全員と認めます。

したがって、議案第１号は可決することに決定をいたしました。

◎村長挨拶

○議長（安達丈夫議員）　以上をもちまして、本臨時会に付議されました事件は全て議了いたしました。

これをもって臨時会を閉会いたしたいと思いますが、閉会前に村長からご挨拶をお願いいたします。

村長。

○村長（小林豊彦）　ただいま慎重なご審議の上、こちらから提案させていただきました案件につきまして、全てご承認いただきましてありがとうございます。

今の新型コロナ、異常な速さで増加しております。弥彦村も例外ではなくて、この１月だけで昨年１年間の感染者数を超えております。完全に二桁で、今17名でしたかね、１月入ってから異常なスピードでやってきまして、今回は特に子供さんたちが多いんで、これ非常に気がかりで、子供さんたちに対する、子供さんって中学生、小学生、それから保育園の皆さんですけれども、まだワクチン接種について、いつまでワクチン供給すると全く届いておりません。

お子さんたちは重症化しないんで、安心であることは安心なんですけれども、お子さんたちが陽性になった段階でご家族が仕事に行けなくなります。で、家庭でお子さんたちと一緒に待機せざるを得ない。非常に大きな問題になりかねないので、村としては国のほか、幼稚園あるいは幼児あるは中学生の接種がいつからワクチン供給しますという段階で、速やかにワクチン接種が可能なように、今準備を進めてまいっております。

何とか小さなお子さんをお持ちの皆さんが、子供さんが陽性になった結果、お仕事ができなくなるような事態を何とかして避けたいというふうに思っておりますので、議会のご協力もひとつよろしくどうぞお願いをいたします。ありがとうございました。

○議長（安達丈夫議員）　ありがとうございました。

◎閉会の宣告

○議長（安達丈夫議員）　以上をもちまして、令和４年第１回弥彦村議会１月臨時会を閉会いたします。

大変お疲れさまでした。

（午後　２時０９分）

地方自治法第１２３条第２項の規定により署名する。

令和　　年　　月　　日

議　　長　　安　　達　　丈　　夫

署名議員　　那　　須　　裕　美　子

署名議員　　丸　　山　　浩